

しょう どうじょう とくべつこうぎ 省工ネ道場まとめ～特別講座～

しら 調べてみよう、日本の森！～中之条町の木でコースター作り～

1 なかのじょうまち 中之条町ってどんなところ？

なかのじょうまち は、ぐんまけん のほくせいぶ いち にいがたけん ながのけん せつ けんざかい まち 中之条町は、群馬県の北西部に位置しており、新潟県と長野県に接する県境の町です。じんこう やく 15,000人、面積は北区の約22倍あり、森林の面積が8割以上を占めています。ぜっけい のぞ のそりこ また、しまおんせん いちばんおく いち おくしま 湖は、四方ブルーと呼ばれる神秘的な湖面の色が特徴で、自然美があられるみりよくてき まち 魅力的な町です。

2 もり 森のはたらき

もり にはさまざま しょくぶつ 森には様々な植物がしげっており、いきもの 生き物たちのすみかとなっています。また、もり つち なか 森の土の中にはすき間があるため、スポンジのように水をためこむことができます。しょくぶつ あめ つち ちよくせつ ふせ もり みず たくわ すこ みず 植物は雨などで土が直接けずれるのを防ぎ、森が水を蓄え、少しずつ水をなが なが かわ あふ 流すことで、川が溢れにくくなるため、洪水や土砂崩れを防ぎます。さらに、こうごうせい 光合成によりにさんかたんそ す さんそ だ おんだんか ふせ 二酸化炭素を吸って酸素を出すため、温暖化を防ぐはたらきもあるのです。

3 にほん もり くに 日本は“森の国”！

にほん くに めんせき やく 70% もり 森は、自然にできた「天然林」と人の手て つくられた「人工林」に分けられ、じんこうりん にほん もり やく 40% し 人工林は、じんこうりん ひと つく もり ひと 人が作った森なので、人がしっかりと手入れをする必要があります。ひつよう

4 き しゅるい 木にはどんな種類がある？

き おお わ こうようじゅ しんようじゅ しゅるい わ 木は大きく分けると「広葉樹」と「針葉樹」の2種類に分かれます。さくらやカエデなどひろ おお は き こうようじゅ はり 広く大きな葉をもつ木を広葉樹、スギやヒノキ、カラマツなど針のようにほそなが は き しんようじゅ よ こうようじゅ しょうぶ もくめ うつく 細長い葉をもつ木を針葉樹と呼びます。広葉樹には丈夫で木目が美しいというとくちょう 特徴があり、それをいかした家具が多く作られています。しんようじゅ の 針葉樹はまっすぐに伸び、かる やわ かこう とくちょう にほん いえ はしら 軽く柔らかく加工しやすいという特徴があるため、日本では家の柱などに おお つか 多く使われてきました。